

# 特定外来生物「オオキンケイギク」を駆除しました

令和8年5月25日に特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除作業を行いました。

オオキンケイギクは、キク科の多年草で、5月～7月頃に黄色い花を咲かせます。観賞用や緑化用として海外から持ち込まれましたが、繁殖力が強く、日本の生態系に大きな影響を与えることから「特定外来生物」に指定されています。

比奈知ダムでは毎年、特定外来生物対策の一環として、職員による駆除作業を行い、オオキンケイギクの拡散防止に努めています。



自生する  
オオキンケイギク

オオキンケイギクを拡散させないためには

- ・ 多年草のため、根茎を残すと再生します。根元から株ごと引き抜きます。
- ・ 引き抜き後のオオキンケイギクはまだ生きています。種子や根を落とさないよう袋を密閉し、枯らしてから搬出します。



職員による  
駆除作業



ゴミ袋7袋分の  
駆除を行いました

※枯死させた後、  
搬出します

